



平成29年4月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年9月12日

上場取引所 東

上場会社名 サトウ食品工業株式会社(登記社名:佐藤食品工業株式会社)

コード番号 2923 URL <http://www.satosyokuhin.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 佐藤 元

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長兼経理部長 (氏名) 近藤 充

TEL 025-275-1100

四半期報告書提出予定日 平成28年9月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年4月期第1四半期の連結業績(平成28年5月1日～平成28年7月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年4月期第1四半期	4,826	8.9	△233	—	△201	—	△147	—
28年4月期第1四半期	4,430	—	△301	—	△253	—	△179	—

(注) 包括利益 29年4月期第1四半期 △124百万円 (—%) 28年4月期第1四半期 △147百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年4月期第1四半期	△30.66	—
28年4月期第1四半期	△37.39	—

(注) 平成27年4月期第2四半期より四半期連結財務諸表を作成しているため、平成28年4月期第1四半期及び対前年四半期増減率については記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年4月期第1四半期	28,516	—	10,345	—	36.3	—
28年4月期	27,928	—	10,584	—	37.9	—

(参考) 自己資本 29年4月期第1四半期 10,345百万円 28年4月期 10,584百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年4月期	—	0.00	—	24.00	24.00
29年4月期	—	—	—	—	—
29年4月期(予想)	—	0.00	—	14.00	14.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

平成28年4月期配当の内訳 普通配当14円00銭 記念配当10円00銭

3. 平成29年4月期の連結業績予想(平成28年5月1日～平成29年4月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	12,450	4.9	△230	—	△260	—	△220	—	△45.79
通期	37,600	3.9	1,240	4.5	1,260	△5.0	820	3.3	170.68

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年4月期1Q	5,075,500 株	28年4月期	5,075,500 株
② 期末自己株式数	29年4月期1Q	271,211 株	28年4月期	271,192 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	29年4月期1Q	4,804,300 株	28年4月期1Q	4,804,315 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付書類2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日において当社グループが判断したものであります。

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(平成28年5月1日から平成28年7月31日まで)におけるわが国経済は、政府の財政政策や日銀の金融政策を背景に、企業収益や雇用情勢に一定の改善がみられるなど、緩やかな回復基調となりましたが、新興国等の景気減速や英国のEU離脱問題に伴う世界経済への影響懸念等、依然として先行き不透明な状況で推移いたしました。

このような状況の中、当社グループは、安全・安心かつ美味しさの追及に重点をおいた包装餅及び包装米飯製品の適正価格での安定供給に努めることを基本に、お客様の消費動向を捉えながら多様化するニーズに対応した販売活動を行ってまいりました。

当社グループは、食品事業の単一セグメントであるため、セグメントごとの記載を省略しておりますが、製品分類別における販売の動向は以下のとおりであります。

包装餅製品は、少子高齢化等の社会構造の変化による食生活スタイルの多様化・個別化に伴う新しい食シーンの提案型商品として、スティックタイプの切り餅である「サトウの切り餅 いっぼん」の配荷拡大に取り組みました。また、当社と大手資材メーカーが共同開発した業界初となる、「ながモチフィルム」(酸素吸収機能をもつ透明な個包装フィルム)の当社グループ包装餅製品への全面切り替えを今秋実施すべく準備を進め、同フィルムの機能性をアピールするテレビCMを制作、当社子会社である株式会社きむら食品とのシナジー効果を最大限生かすべく販売促進に取り組みました。その結果、包装餅製品の売上高は11億22百万円(前年同期比14.9%増)となりました。

包装米飯製品では、新たな販路拡大の取り組みとして、沖縄地区限定で沖縄のお中元文化に対応した贈答用アイテムをラインナップに加えるとともに、石垣島出身のエンタメユニット「きいやま商店」を起用したテレビCMを制作、放映いたしました。また日本古来の炊飯方法を忠実に再現した独自の製造技術(厚釜ガス直火炊き)により、電子レンジ2分で家庭と同様の炊き立てごはんを再現できることに加え、製品名に原料米の産地銘柄を明確に表示していることがお客様の利便性及び安全・安心意識にそれぞれマッチし、堅調に推移いたしました。その結果、包装米飯製品の売上高は36億95百万円(同7.4%増)となりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の売上高はその他7百万円(同39.2%減)を加えた48億26百万円(同8.9%増)となり、営業損失は2億33百万円(前年同四半期営業損失3億1百万円)、経常損失は2億1百万円(同経常損失2億53百万円)、親会社株主に帰属する四半期純損失は1億47百万円(同親会社株主に帰属する四半期純損失1億79百万円)となりました。

なお、当社グループは主力製品である包装餅が季節商品(特に鏡餅)であり、その販売が年末に集中するため、第3四半期連結会計期間の売上高及び利益が他の四半期連結会計期間に比べ著しく増加する傾向があります。

(2) 財政状態に関する説明

(資産の部)

当第1四半期連結会計期間末における総資産は285億16百万円となり、前連結会計年度末に比較し5億87百万円増加いたしました。これは、受取手形及び売掛金(前連結会計年度末比14億27百万円減)、原材料及び貯蔵品(同9億6百万円減)が減少したものの、商品及び製品(同21億18百万円増)、建設仮勘定の増加による有形固定資産のその他(同4億27百万円増)の増加が主な要因となっております。

(負債の部)

当第1四半期連結会計期間末における負債は181億70百万円となり、前連結会計年度末に比較し8億26百万円増加いたしました。これは、未払金及び未払法人税等の減少により流動負債のその他(前連結会計年度末比9億92百万円減)が減少したものの、運転資金としての短期借入金(同17億70百万円増)の増加が主な要因となっております。

(純資産の部)

当第1四半期連結会計期間末における純資産は103億45百万円となり、前連結会計年度末に比較し2億39百万円減少いたしました。これは、配当金の支払及び当第1四半期純損失による利益剰余金(前連結会計年度末比2億61百万円減)の減少が主な要因となっております。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成28年4月期決算短信(平成28年6月13日公表)において公表いたしました業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

(4) 追加情報

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を当第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年4月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年7月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,085,809	1,971,826
受取手形及び売掛金	5,550,738	4,123,212
商品及び製品	849,932	2,968,168
仕掛品	999,879	1,156,407
原材料及び貯蔵品	3,997,501	3,090,755
その他	249,361	416,336
貸倒引当金	△4,490	△3,320
流動資産合計	13,728,731	13,723,387
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,692,244	2,675,517
機械装置及び運搬具（純額）	3,886,797	4,066,154
土地	2,347,426	2,347,426
その他（純額）	1,234,091	1,661,523
有形固定資産合計	10,160,558	10,750,621
無形固定資産	114,074	107,557
投資その他の資産		
投資不動産（純額）	2,610,706	2,606,757
その他	1,329,875	1,343,799
貸倒引当金	△25,190	△25,190
投資その他の資産合計	3,915,392	3,925,366
固定資産合計	14,190,025	14,783,545
繰延資産	10,090	9,262
資産合計	27,928,848	28,516,195

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年4月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年7月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,057,377	1,436,378
短期借入金	680,000	2,450,000
引当金	321,166	211,322
その他	6,267,321	5,274,383
流動負債合計	8,325,865	9,372,084
固定負債		
社債	632,000	632,000
長期借入金	6,732,092	6,520,522
引当金	74,466	74,416
その他	1,579,499	1,571,348
固定負債合計	9,018,058	8,798,287
負債合計	17,343,923	18,170,371
純資産の部		
株主資本		
資本金	543,775	543,775
資本剰余金	506,000	506,000
利益剰余金	9,627,813	9,366,145
自己株式	△306,108	△306,176
株主資本合計	10,371,479	10,109,743
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	520,475	534,298
退職給付に係る調整累計額	△307,030	△298,218
その他の包括利益累計額合計	213,445	236,079
純資産合計	10,584,924	10,345,823
負債純資産合計	27,928,848	28,516,195

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年5月1日 至平成27年7月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年5月1日 至平成28年7月31日)
売上高	4,430,831	4,826,147
売上原価	2,848,437	3,082,651
売上総利益	1,582,393	1,743,496
販売費及び一般管理費	1,883,826	1,976,691
営業損失(△)	△301,432	△233,194
営業外収益		
受取利息	120	114
受取配当金	3,809	4,748
受取賃貸料	49,968	46,436
その他	73,666	43,199
営業外収益合計	127,564	94,498
営業外費用		
支払利息	27,055	17,946
賃貸費用	28,376	27,627
その他	23,819	16,738
営業外費用合計	79,252	62,312
経常損失(△)	△253,120	△201,008
税金等調整前四半期純損失(△)	△253,120	△201,008
法人税、住民税及び事業税	6,782	6,781
法人税等調整額	△80,247	△60,507
法人税等合計	△73,465	△53,725
四半期純損失(△)	△179,655	△147,282
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△179,655	△147,282

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年5月1日 至平成27年7月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年5月1日 至平成28年7月31日)
四半期純損失(△)	△179,655	△147,282
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	27,633	13,822
退職給付に係る調整額	4,662	8,811
その他の包括利益合計	32,296	22,634
四半期包括利益	△147,358	△124,648
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△147,358	△124,648
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当第1四半期連結累計期間(自平成28年5月1日 至平成28年7月31日)

当社グループは、食品事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。